



Top News  
2/4

### 第19回JA埼玉県女性組織協議会と埼玉県生協ネットワーク協議会早春交流会「米粉」をより身近に〜埼玉県産米粉の学習、試食交流をおこないました

県内の協同組合組織の女性同士が活動を交流する、JAと生協の早春交流会が南浦和のコープみらい「コーププラザ」で開催され、県内産米や米粉について農林水産省関東農政局の宮根勝行さんを講師に学習しました。JA埼玉県女性組織協議会の見川せつ子会長をはじめ4組とJA埼玉県中央会16名、生協からは滝澤玲子生協ネットワーク協議会会長はじめ6生協と事務局46名が参加しました。



### 原発に頼らない、再生可能エネルギーへの転換へ 再生可能エネルギー研究会が秩父市の再エネ施設を視察

再生可能エネルギーへの転換に向け、県内生協での学習・情報交換をすすめている埼玉県生協連「再生可能エネルギー研究会」は、秩父市上吉田の「ちちぶバイオマス元気村発電所」を視察しました。環境問題への理解を深める目的で、役員と組合員で、木材チップによる発電の仕組みを学びました。



### 県議会各政党・会派との懇談会を開催しました(12/2-17)

埼玉県生協連と埼玉県議会の5政党・会派との懇談会をおこない、埼玉県生協連から今年度の活動や事業状況と消費者課題について説明し、意見交換しました。県生協連からは、岩岡宏保会長理事、滝澤玲子常務理事が出席しました。(12月6日は、二名の他、亀山裕二常務理事、吉川尚彦常務理事出席)

#### 自由民主党議員団役員の皆様との懇談

会場:浦和ロイヤルバインズホテル  
出席:樋口 邦利団長、島田 正一 副団長、荒川 岩雄副団長、鈴木 聖二 幹事長、鈴木 弘 総務会長、本木 茂 政調会長



12/6

#### 民主党・無所属の議員団との懇談

会場:埼玉県議会会議室  
出席:吉田 芳樹代表、浅野目 義英代表代行、山川 百合子 副代表、木村 勇夫 幹事長、田並 尚明 総務会長、高木 真理 政調会長、菅 克己 議員、井上 将勝 議員、富山 稔 議員、水村 篤弘 議員、中川 浩 議員、山本 正乃 議員



12/10

#### 公明党議員団との懇談会

会場:埼玉県議会会議室  
出席:西山 淳次 団長、石渡 豊 副団長、浦生 徳明 幹事長、堀野 正行 政調会長、秋原 一寿 議員、安藤 友典 議員、福永 信之 議員、藤林 富美雄 議員



12/2

#### 共産党議員団との懇談

会場:埼玉県議会会議室  
出席:柳下 礼子 団長、村岡 正朝 議員



12/17

#### 社会民主党議員との懇談

会場:埼玉県議会会議室  
出席:社会民主党 佐藤 征治 副議員



12/16

### 消費税アップ! 私たちの暮らしはどう変わる? 生協ネットワーク協議会が公開学習会を開催しました



2/18

生協ネットワーク協議会の公開学習会「消費税増税、社会保障制度とこれからの暮らし」が浦和コミュニティセンターで開かれ71名が参加しました。中央社会保障推進協議会事務局長の山口一秀さんを講師に、2012年社会保障制度改革推進法と昨年末の社会保障プログラム法の内容、消費税のしくみについて学び、これからの暮らしを考えました。

#### 生協ネットワーク協議会

正式名は、埼玉県生協ネットワーク協議会。生協組合員の活動ネットワークを広げようと、県内6生協の組合員が共に学びあい、交流の活動をおこなっています。

### 埼玉県消費者団体交流会委託事業 県内消費者団体地区別交流会を3会場で開催しました



1/21~29

2013年度の県内消費者団体地区別交流会が熊谷市、川越市、春日部市で開催され、40団体130人が参加しました。埼玉消団連の「2013年度県内市町村消費生活関連事業調査」報告と消費者行政担当窓口との懇談が報告され、地域での消費者行政充実と消費者活動について話し合われました。

写真(上)春日部会場・写真(下)川越会場の模様

## 広がる県内生協の多彩な活動

#### コープみらい

### 大雪被害を受けた産直産地などを支援しています



倒壊したミニトマトのハウス

コープみらいは、2月14日の大雪の被害に遭われた生産者団体などの復興を支援するため、『関東甲信大雪被害支援基金』を組合員に呼びかけています。農産物の産直産地である埼玉産直センターでは、肥料センターや生産者のハウスが雪の重みで倒壊、いちごやトマト、きゅうりなどに大きな被害が出たほか、露地栽培の野菜にも大きな影響が出ています。募金のほか、社会貢献基金から埼玉産直センターおよびJA甘楽富岡へ各50万円の寄付、組合員や職員からの応援メッセージの呼びかけ、農業再開を支援するための役員視察の現地派遣なども予定しています。

写真:コープみらい・コープネットの役員が埼玉産直センターをお見舞いするため訪問、被害の状況などお聞きしました

#### 生活クラブ生協

### 2.14雪の被害を受けて



生活クラブの埼玉県内の生産農家でもハウスの倒壊などにより来年の春まで影響が必至という地域もあり、出荷するためにハウスから潰れていないものを掘り起こしている現状です。卵の生産者である(株)生活クラブたまご坂戸農場では、全7棟のうち4棟の鶏舎が倒壊し、屋根などの下敷きとなった約4万1000羽を職員、関係企業も参加して救出作業を行いました。

写真:雪害で倒壊したハウス(深谷市間)と鶏舎(生活クラブたまご坂戸農場)

#### バルシステム埼玉

### 全国から生産者が大集合! 「伝えよう! つくる本音 たべる本音」



3月7日、大宮バレスホテルにて「2013年度生産者・消費者交流会」を開催し、産地・関連団体81名、組合員42名、役員35名、合計158名が参加しました。年に一度のこの交流会は、青果や米、畜産の生産者が全国から参加し、組合員と親交を深めます。今年のテーマは「伝えよう! つくる本音 たべる本音」。17のテーブルに別れて生産者と消費者が本音で語り合い、話題になったキーワードを発表して両者の思いを共有するなど、有意義な時間を過ごしました。

写真:生産者と消費者の思いを伝えるキーワードを発表しました

#### 医療生協さいたま

### シンポジウム「健やかに育てよう 埼玉の子」を開催しました



2月11日(火)、シンポジウム「健やかに育てよう 埼玉の子」を開催し、約300人が参加しました。朝日新聞記者の中塚久美子さんによる基調講演「貧困のなかで大人になる」では、貧困で勉強できず、貧困の連鎖を断ち切れない子どもたちがいることが報告され、国内外で実施されている対策が紹介されました。続くシンポジウムでは、各界5人の方から子育て支援の取り組みが話しされ、これからのネットワークづくりについて意見交換しました。

朝日新聞記者 中塚氏の講演

#### 生協ネットワーク協議会

### 農家の皆さんに励ましのメッセージを届けました



2月の大雪で、県内の農家に甚大な被害が発生したことから、生協ネットワーク協議会では、JA産地の皆さんにお見舞いや励ましを伝えようと、農家の皆さんに宛てたメッセージを生協組合員に呼びかけました。組合員の思いが詰まったメッセージカードが多数寄せられ、埼玉県農業協同組合中央会を通じてJA埼玉県女性組織協議会にお届けしました。

#### 子どものその保育生協

### 「卒園の祝い」人形劇公演



人形劇サークルのお母さんたちによる今年度最後の公演が2月26日、子どものそのホールで開かれました。まずリズム「おにのパンツ」「おもちゃのチャチャチャ」で人形たちが軽快に踊りました。劇は「はだかの王様」。テンポのいい展開に、子どもたちは集中して楽しみました。お母さんたちの想いをこめた歌のプレゼントもあり、子どもたちは素敵な人形たちと最後のお別れを惜しまました。

#### さいたま高齢協

### 学習会「2015年介護保険制度改定」を開催しました



新所沢コミュニティセンターで「2015年介護保険制度改定」学習会を開催しました。淑徳大学教授の鏡 諭さんを講師に、定員を上回る53名が参加し、制度改定への関心の高さがうかがえました。参加者からは、今後どうなっていくのか、現状のサービス水準を守れるかなど、不安の声も寄せられました。

#### 埼玉県労働者共済生協

### 全労済小学生作品コンクール表彰式を開催



2月22日(土)、全労済埼玉本部会館において、小学生作品コンクール(埼玉県コンクール)の表彰式を開催しました。全労済は、子どもたちの豊かな心の成長を願い、1973年から小学生を対象として作文・版画のコンクールを開催しています。41回目を迎えた今回は埼玉県内の小学生の皆さんから、作文の部262点・版画984点(県内45校から応募)と数多くの作品が寄せられました。